

令和4年度いきものガイドウォーク(全10回)

月	日	担当	観察内容	写真1	写真2	コース図
4	23	久保 渡辺	<p>テーマ:小さなお花見 ～目立たない花の観察～</p> <p>天候:晴 参加者:14名</p> <p>モミジの花、ケヤキの花、ブナ科の花・・・普段目にする事のない小さな花にスポットを当てて観察。                      &lt;観察した主な植物&gt;</p> <p>ヤマゲワ、モミ、ケヤキ、ムクノキ、イロハモミジ、サワラ、カヤ、モチノキ、スダジイ、御衣黄など</p>			
5	28	河野 善宝	<p>テーマ:実りの秋に備える～受粉と若い実～</p> <p>天候:快晴 参加者:9名(ほかに幼児1名)</p> <p>花の形態(両性花、雌雄異花、雌雄異株、装飾花など)、受粉の仕方(風媒、虫媒、鳥媒など)、種子の散布の仕方(風散布、動物散布、水散布等)について、植物ごとに観察した。また、ヤマゲワとヤマザクラの実を味わった。 &lt;観察した主なもの&gt;ヤマゲワの実、アジサイの花、モクレンの実、ヒマラヤスギの球果、ヤマザクラの実、エノキの実、モチノキの実、ヤマボウシの花、イロハモミジの実、クスノキの花、ユリノキの花、ドクダミの花、マテバシイ・スダジイの花</p>			
6	25	佐藤 松本	テーマ:			
9	24	河野 辰尾	テーマ:			
10	22	善宝 渡辺	テーマ:			
11	26	佐藤 芳野	テーマ:			
12	17	渡辺 久保	テーマ:バードウォッチング			
1	28	河野 佐藤	テーマ:			
2	25	辰尾 松本	テーマ:			
3	25	芳野 善宝	テーマ:			

イロハモミジの雄花

サワラの雌花序

<ユリノキ>

北アメリカ原産、幹はまっすぐで30mになるが原産地では50m近くになるものもある。チューリップに似た花を付けるので、チューリップツリーとも呼ばれる。

<ドクダミ>

匂いが強く厄介な雑草で、その名から毒がある?と嫌われている。実は毒を抑えるという意味から由来する。十種の薬効があり、古くから重宝された。